

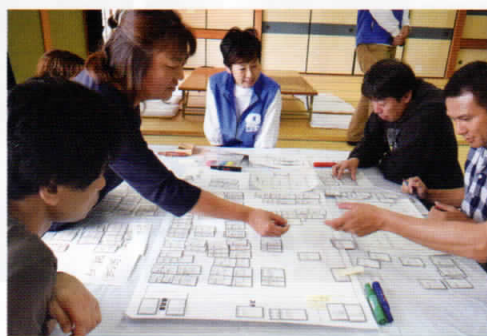
避難所運営ゲーム HUG

10月6日(日)、安全防災部会による「避難所運営ゲーム」を開催しました。

いどこで大地震や台風などが発生しても不思議ではありません。家屋の倒壊や風水害が発生することにより、被災した多くの人々が避難所での生活を強いられることになります。避難所に最初の段階で殺到する様々な状況の人々や出来事にどう対応すればよいのか。避難所の運営をみんなで考える機会になればと開催させていただきました。

参加者の皆さんはグループごとに意見を出し合い、真剣に考えて瞬時に判断し、そして、何より楽しくゲームをしていただけたと思います。

●HUGは(・避難所Hinanzyo・運営Unei・ゲームGame)の頭文字をとったもので、英語で「抱きしめる」という意味です。避難者をやさしく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名づけられました。



HUGの後、土のう作り体験をして頂きました。作って頂いた土のうは、神山会館敷地内ふれあい広場倉庫横土のうステーションと、江田消防団土のうステーションに設置しました。

